

群馬県の実施状況について



市町村における災害廃棄物処理計画の策定状況



市町村数	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和12年度 (目標)
策定済み	17	23	25	26	26	35
未策定	18	12	10	9	9	0

令和8年度は、2自治体以上が策定予定。
令和12年度までに計画策定率100%を目指す。

災害廃棄物処理計画で用いている被害想定



	想定地震名	規模（M）	被害建物棟数	災害廃棄物量
地震	関東平野北西縁断層	8.1	192,361 棟	11,774 千 t
	太田断層	7.1	75,048 棟	4,666千 t
	片品川左岸断層	7.0	1,715 棟	52千 t

	浸水想定	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
水害	31河川 (国11、県20)	12.9 t/世帯	9.8 t/世帯	6.5 t/世帯	2.5 t/世帯	4.6 t/世帯	0.62 t/世帯

令和7年度末に地震被害想定調査(前回：平成24年度)が更新されたため、今後、**災害廃棄物処理計画**を**更新**する予定。

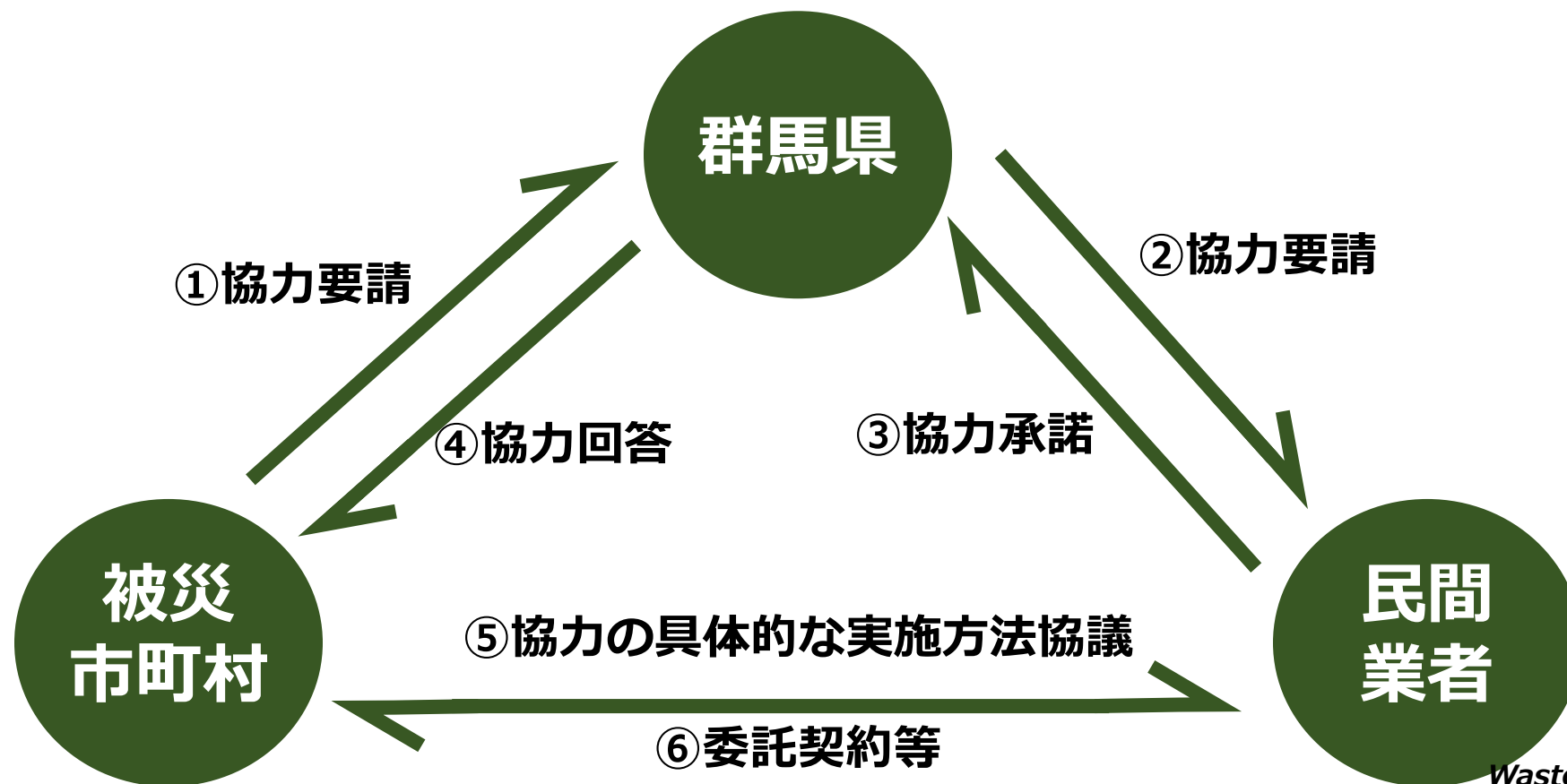
災害時における廃棄物処理等に関する応援協定



群馬県と

(公社)群馬県環境資源創生協会
(一社)群馬県環境保全協会
(一社)群馬県浄化槽協会

の協定



実施している訓練、研修等の概要及び実施状況

○令和7年度

①災害対応力向上研修

内 容：能登半島地震被災地の民間団体による講演、ワークショップ
参加団体：23市町村・一部事務組合、環境保全協会及び環境資源創生協会

②災害廃棄物処理計画策定研修会

内 容：災害廃棄物処理計画の策定を支援するための研修
参加団体：9市町村（全ての未策定自治体）

○令和6年度

①災害対応力向上研修

内 容：ワークショップ
参加団体：16市町村・一部事務組合及び環境保全協会

②災害廃棄物仮置場設置・運営訓練

内 容：災害廃棄物仮置場設置・運営訓練
参加団体：16市町村・一部事務組合、環境資源創生協会
及び前橋市一般廃棄物関係3団体



課題と今後の取組



①県・市町村・民間事業者団体との協定はあるものの、災害時の具体的な役割分担や手順が明確でない。

→**協定に係るマニュアル（実施要領）を作成する。**

②12年ぶりに地震被害想定調査が実施された。

→次年度以降、**県の災害廃棄物処理計画の更新**する。

③災害廃棄物処理計画が**未策定の9市町村を支援**する。

④**平時の備えと災害対応力向上**のため、毎年、**研修・訓練**を開催する。